

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	開設から14年が経過し、開設当初に掲げた理念が現在の日常業務のなかで「常に立ち返るべきもの」として活かしているとは言い難い。	スタッフ間で共有し、日常業務のなかで「常に立ち返るべきもの」として活かすべく、スタッフ全員で考えたものを新たな事業所理念として掲げる。	スタッフが認知症ケアの理念について理解したうえで構築していけるよう、認知症ケアについて学ぶ機会として月1回程度の勉強会を開催する。そのうえでスタッフ全員で理念を構築する。	12ヶ月
2	26		介護計画とモニタリングをつくるうえで、アセスメントをチームで行うことで、本人視点の介護をチーム全体で行うことができる。	月1回の勉強会のなかで適切なアセスメントの視点とアセスメントツールの使い方を理解する。モニタリングやアセスメントの場面に本人が参加することで、介護者視点から本人視点への切り替えを図るとともに、本人のニーズの把握と理解の共有につなげる。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。